

介護付有料 老人ホーム 花つむぎ

自立・要支援・要介護どなたでもOK!
認知症専用フロアもあります。

1か月のご利用料金

家賃 (12.6畳)	+	食事代	+	水道料	+	管理費
53,000円		46,200円		2,000円		18,780円

月額 **119,980円**

※介護を必要とする方は上記料金の他、介護保険料の自己負担が生じます。
※自立の方は上記料金の他、ヘルスサポート費 20,000円/月が生じます。
※ご入居時に敷金として 200,000円が必要となります。
※上記料金の他、電気料は個別メーターにより実費お支払いとなります。
※食費は1か月30日の場合の記載です。
※11月～4月は暖房料として管理費に6,500円/月が加算されます。



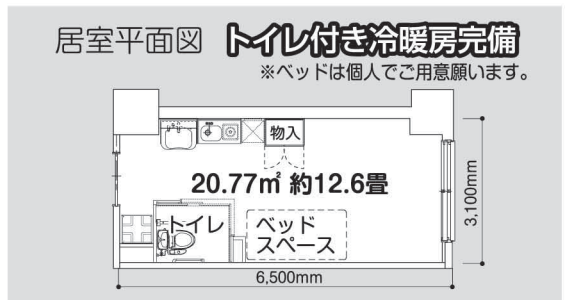
紅葉狩り (千歳)



認知症予防: 4色ラダー



カラオケスナック



男女別入ロウ付き天然温泉浴室



居室



機能訓練室



カラオケ室

いつまでも快適で
安心できるシニアライフを



医療法人社団玄洋会 道央佐藤病院

白老高齢者複合施設

施設のご入居
ご利用等の相談は ☎(0144)82-2200

受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日祝除く) 担当: 田代

白老町東町2丁目4-12

白老高齢者複合施設



▼一方、研究者からは、白老町と久蔵との関わりも紹介された。幕末の北方警備のため、仙台と陣屋のある白老間を何度も往復。さらに維新後の明治2年、米づくりの志を抱いて来道するが、白老経由で本道入植を試みる。寒冷地米の先駆者は白老に確かな足跡を残していたのだ。だが、地元では全く知られていない。道産米の評価と併せて、史実の認識の広まりにも期待したい。

(星)

▼夜間は、現在国指定史跡である旧翁宅へのバスツアー。クラークが札幌農学校生らとの別れを惜しんだ地でもあり、有名な石碑が建つ。すぐ隣には歴史的な一歩となった水田が広がる。ライトアップされた建物は幻想的な雰囲気にも包まれ、当時の暮らしに思いを巡らせた。

▼だが、先駆者の秀逸さは、ここから。苦勞して育てた種もみを、志のある人たちに惜しげもなく無償配布し、積極的に技術指導。分け隔てなく支援する。他界の翌年、夢だった「本道百万石」が実現する。「赤毛種」は、「ゆめぴりか」などのルーツ。遺伝子を受け継いでいるという。

▼「赤毛種」の栽培に北広島で成功する。ケブロンは畜産、畑作の米国式農業を奨励、「稲作に寒冷な本道は不向き」と強く反対。開拓使長官、黒田清隆はこれに従う。今日の日米関係の構図を見るようで興味深い。時局的にも孤軍奮闘だった。

▼「昼夜を問わぬ試行錯誤を経て1873(明治6)年、山久蔵(1828~1919年)の偉業に光が当てられた。

元気のつぷりき

米のチカラ

▼炊き立ての新米。つやのある粒はふっくら。豊かな粘り気は噛むほどに甘みが広がる。道産米「ゆめぴりか」「ほしのゆめ」の評価は道外でも高い。あなたは、ご飯のお供に何が好みですか？

▼北広島市であった北海道命名150年関連企画に参加した。テーマ「未来へつな